

4月末組織人数
4,684人

岩手県連ホームページは
コチラからアクセス



建労いわて

発行所

岩手県建設労働組合連合会
教宣部

盛岡市本宮一丁目7番27号
電話 019-631-3280
FAX 019-635-4015
発行者 鈴木博三



あいさつをする山根康子新会長（写真左）



団結ガンパロウで実りの多い活動を誓う

【県連 阿部記】
大会で名称を「女性の会」に決定しました。由來は可憐で優しくもあり、強さやたくましくもある『なでしこ』のように、基本組合を励まし支え、会員と助け

合い楽しく活動する事を願った事です。今年度は役員改選期で、新会長は山根康子さん（宮古）、副会長は豊間根多恵子さん（宮古）、柳本朱美さん（盛岡）、書記は照井福子さん（遠野）が選任されました。山根新会長からは「新たな名称となり、実りの多い活動と会の継続を考えながら活動していきたいので、皆さんのご協力をお願いいたします」とあいさつがありました。最後に県連の大向祐司組織部長は「単組の枠を超えて他の組合と合同イベントを開催することで更なる発展があると思う。ぜひとも声がけをして交流をしてほしい。なでしこの名前を浸透出来る様に頑張ってください」と激励し、ガンパロウ三唱を行って定期大会を終了しました。

◆「Xファイアのリブート版」制作のニュースを目にして、少しくわくわくした。アメリカのテレビ番組で超常現象をFBIが捜査していくテレビドラマ。30年くらい前から日本でも放送され、深夜によく見ていた。これが大ヒットし、映画化もされた。◆そして、同時に思い出したのが「月刊誌ムー」の存在。UFO、超常現象、古代文明、陰謀論…「ムー」はまさに「Xファイア」が扱うようなテーマを真面目に？探求する雑誌だった。現在でも根強い人気のある老舗のオカルト情報誌だ。小中学生のころ、私はこの雑誌を兄や友人とよく読んでいた。毎月、ドキドキしながらページをめくっていた記憶がある。◆ドラマで描かれるフィクションとしてのスリルと「ムー」で読んだノンフィクション？としての未知への探求心。その2つが、当時私の中で奇妙にシンクロしていた。リブート版が現代においてどのような「真実」に迫るのか。かつて「ムー」を片手に世の中の謎に思いを馳せた者として、公開されるのが待ち遠しい。

【教宣部長 鈴木博三】

けんれん主婦の会
第32回定期大会

浸透出来る様に 新名称は「女性の会」なでしこ

4月5日（土）、宮古市「シートピアなあと」でけんれん主婦の会第32回定期大会を開催。会員と役員22人が出席しました。会場では、宮古の主婦の会がお出迎えをして、1年に1度の顔合わせで賑やかな声が響きました。始めに柳本朱美会長が「岩手県で開催した北東地協主婦交流集会は、皆様のご協力で思い出深い

交流集会となりました。今年も心身共に元気で仲間づくりをしましょう」と挨拶されました。次に県連の大峠勝志会長から大船渡の山林火災に伴う応急仮設木造住宅の現状報告を兼ねて挨拶がありました。協議の中で参加者から「各組合で行っている独自の事業の案内方法はどのようにしていますか」と質問がありました。各

組合では、機関紙に案内を折り込みしての配付や、LINEや電話で呼び掛けをしているそうです。また「組合や主婦の会のLINEで二重三重に呼びかけを行う事で、みなさんの目にとまると思う様々な角度から事業のお知らせをしてみてもいいでしょうか」と意見がありました。その他に議長からは「次世代の会を別に設けて、段階を経て主婦の会にスライドしてもらうな

ど検討してはどうか」など後継者育成について触れました。主婦の会では、会員の減少について協議し、主婦に捉われず女性組合員や家族にも気軽に呼びかけ出来るように、昨年の定期大会で「主婦の会」の名称を変更する事を決定しました。そして今大会で名称を「女性の会」に決定しました。由來は可憐で優しくもあり、強さやたくましくもある『なでしこ』のように、基本組合を励まし支え、会員と助け

私はこの役員です

西和賀技能者組合
理事
山田 清一さん



Q1、この仕事を選んだ理由を教えてください。

・小学生の頃から物を作るのが好きで「大工」という職業に憧れがありました。また将来やってみよう職業の1つだったからこの仕事を選びました。

Q2、組合加入のきっかけを教えてください。

・現在勤めている事業所に入社したと同時に、西和賀技能者組合に加入しました。

きずな

◆「Xファイアのリブート版」制作のニュースを目にして、少しくわくわくした。アメリカのテレビ番組で超常現象をFBIが捜査していくテレビドラマ。30年くらい前から日本でも放送され、深夜によく見ていた。これが大ヒットし、映画化もされた。◆そして、同時に思い出したのが「月刊誌ムー」の存在。UFO、超常現象、古代文明、陰謀論…「ムー」はまさに「Xファイア」が扱うようなテーマを真面目に？探求する雑誌だった。現在でも根強い人気のある老舗のオカルト情報誌だ。小中学生のころ、私はこの雑誌を兄や友人とよく読んでいた。毎月、ドキドキしながらページをめくっていた記憶がある。◆ドラマで描かれるフィクションとしてのスリルと「ムー」で読んだノンフィクション？としての未知への探求心。その2つが、当時私の中で奇妙にシンクロしていた。リブート版が現代においてどのような「真実」に迫るのか。かつて「ムー」を片手に世の中の謎に思いを馳せた者として、公開されるのが待ち遠しい。

私のこだわり

県連事務局 鈴木章央 (38)

第3弾

132



気分や用途によって使い分け

私は10年以上前から、同じメーカーのマイコップ（タンブラー）を使用しています。そのメーカーはTHERMOS（サーモス）です。きっかけは、テレビで紹介されていて興味を持って購入。そこから感動を覚えて使っています。

この商品の大きな特徴は2つあります。1つ目は「保温力」です。温かいもの・冷たいものを入れて数時間経っても、大幅な温度変化が起きずに温度をキープする事が出来ます。タンブラーによっては専用のフタも購入出来るので、セットで使うとさらに効果を感じます。

2つめは「温度の影響が少ない」です。例えば、

どこにいても

イントです。このタンブラーを今では自宅・通勤・外出・職場など、どこにいても使っています。タンブラー以外にも、職場にはサーモスのスポーツボトルを持参しています。長い間使用しているのも様々な種類のタンブラーやマグが自宅にあり、現在では家族も愛用しています。また気に入った物を使ってほしいという性格なのか、友人にプレゼントしています。

今現在のこだわりとしては、自宅でタンブラーやマグに冷たい氷を入れて、冷たい飲み物を入れて飲む瞬間が至福の時です。気になった方は、ぜひサーモスの商品を購入してみてください。

激励と御礼 大船渡の現場訪問



岩手県連と福島県連で現場を訪問

4月14日（月）雨天の中、全建総連の高橋清一郎副中央執行委員長（岩手県連）と岩手県建設労働組合連合会の大峠勝志会長、佐藤美智男書記長の3人で、山林火災に伴う大船渡の応急仮設木造住宅の建設現場2ヶ所へ、激励と御礼を兼ねて訪問しました。

その後、全建総連福島県連の鈴木光執行委員長を含めた役員4人と合流。たくさんの方の激励品を頂き、今待現場監督へお渡ししました。

大船渡の現場を出て2ヶ所目の建設現場に向かう道中、かなり急斜面な坂を登った所に綾里中グラウンドがありました。到着時には昼の休憩時間がない様に「指導賜ります」と岩手県連大峠会長があいさつをして現場をあとにしました。

その後、激励の飲み物を渡し「悪天候の中大変ですが、就労中のケガがない様に」と指導賜りますと岩手県連大峠会長があいさつをして現場をあとにしました。



雨の中完成に向けて作業が進んでいます

大船渡の応急仮設木造住宅建設には、岩手県連の仲間の他に北海道・東北地方協議会の仲間も参加しています。仲間の奮闘・協力に感謝申し上げ、安全第一で作業に取り組んで、安心できる住まいを届けて頂きたいです。

【県連書記長 佐藤記】

青年部
通信

仲間が宝

私は2つほど楽しみにしている事があります。それは地元の秋祭りです。



カサギ釣りで、地元の秋祭りの正式名称は「川口豊城稲荷神社例大祭」と言う岩手川口の秋祭りです。川口の秋祭りには郷土芸能と3台の山車があり、私は3台の内1つ「み組」という組に所属しています。

毎年新しく山車を作るにあたり、製作案を出して決めているので苦戦します。しかし、いざ山車

制作が始まるとみんな笑顔でワイワイしながら楽しく作っています。

お祭りの当日には、大人・子供達みんなで山車を引っ張って、太鼓を叩き、笛を奏でて楽しく笑いあっています。その姿を見て私は「今年もみんなに喜んでもらえたのだな」と思いながら、毎年川口まつりに参加しています。

ワカサギ釣りは、同級生の友達に誘われて始めてから5年目ですが、毎年解禁日になるのが楽しみです。解禁日になると岩洞湖に行き、ワカサギ釣りを楽しんでいます。

なお釣って来たワカサギは、王道ですが天ぷらにして食べるのが大好きです。

これからも仕事も趣味も楽しんでいきたいと思っています。最後に私事で、9月末に開催される「川口まつり」をぜひ見に来て下さい。

【八幡平 青年部 工藤記】

編集後記

☆機会があり、綾里地区から大船渡市内中心部に向かう道を車で走行していたら、山火被害の所をいくつか目にしました。☆実際に見たら、驚愕した。焼け残った木々は茶色となり、火事で燃えてそのままの所もあった。まさに「百聞は一見にしかず」だった。（章）

5・6月行事予定

- ☆5月
11日～12日
北東青協第17回
交流集会（福島）
- 13日
全建総連 第41回
青年技能競技大会
準備講習会（盛岡）
- 15日
北東地協 第3回
幹事会（東京）
- 15日～16日
第4回中央執行委員会
（東京）
- 17日
女性の会 なでしこ
第1回役員会（盛岡）
- 23日
中建国保岩手県支部
運営委員会事前会議
（盛岡）
- 28日～30日
全建総連第51回
ばんだいあたみ
教宣大会（郡山）
- ☆6月
5日～6日
全建総連 仕事確保
学習会（東京）